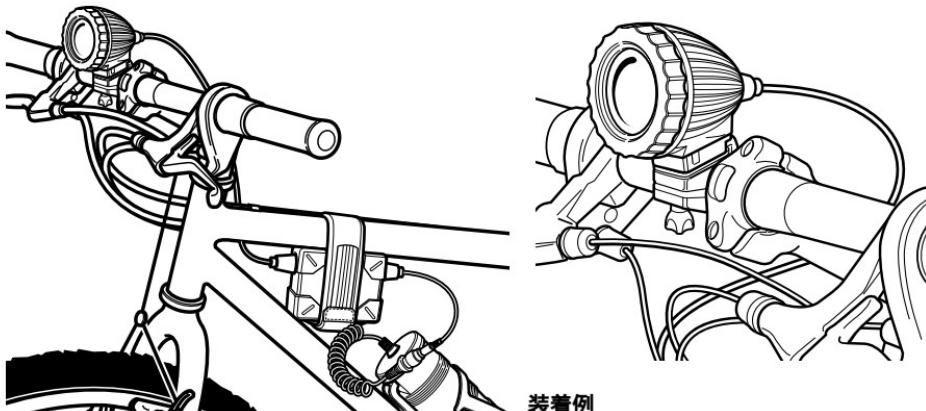




3 METALHALIDE STADIUM LIGHT HL-MH310



CE
使用電池：ニッケル水素 / 12V **Ni-MH
12V**



装着例

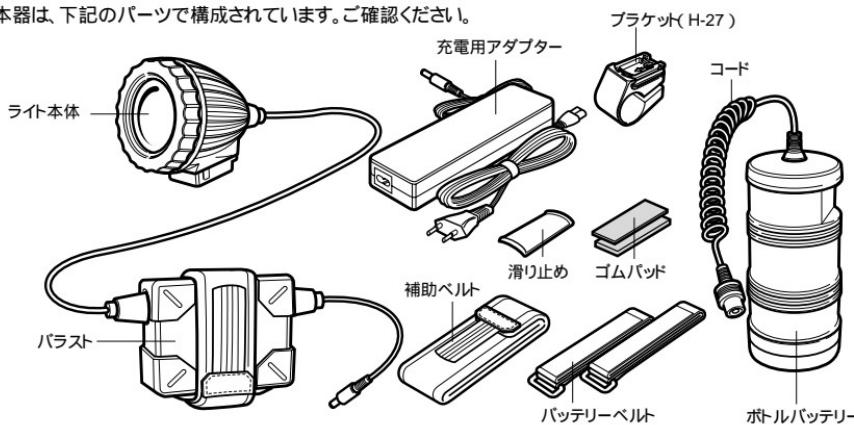
はじめに

ご使用の前にこの説明書を最後まで全部お読みください

このたびはキャットアイ スタジアムライト3 HL-MH310をお買い上げいただきありがとうございます。このライトは、夜間の自転車走行用ライトとして要求される圧倒的な明るさを強力なメタルハライド技術で実現した超強力ライティングシステムで、スポーツアリーナで使われているライトと同じものです。12ボルトのハイパワーシステムで家庭用電源を用いて充電することで繰り返し使用出来ます。安全に正しくご使用いただくためにご使用の前に必ずこの説明書を最後まで良くお読みください。なおこの説明書はいつでも見ることのできるところへ保管願います。

各部の名称

本器は、下記のパーツで構成されています。ご確認ください。



正しくご使用いただくために（必ずお読みください）



警告

- ・ベースメーカーをご使用の方は、絶対にこの製品をお使いにならないでください。
 - ・点灯中、及び消灯直後はライト本体が非常に高温になっています。火傷の恐れがありますので、冷めるまで手を触れないでください。
 - ・点灯中のライトを直視し続けないでください。視力障害を起こす場合があります。
 - ・公道でのご使用はお控えください。
- 自動車用ハロゲンバルブの明るさに相当し、角度調整によっては非常に危険です。やむをえず使用する場合は対向車が眩惑を起こさないようライトの角度を大きく下向きに調整することを厳守してください。
- ・ライト本体やパラスト、コード、ボトルバッテリーが破損した場合は使用しないでください。始動時に高電圧が流れるので危険です。
 - ・ボトルバッテリーの端子、充電用アダプターのプラグはショートさせないでください。バッテリーの発熱による火災や機器破損のおそれがあります。
 - ・この製品に組込まれている電池の種類はニッケル水素電池です。寿命が尽きたバッテリーは、その地方で定められた方法で適切に処分してください。ボトルバッテリーライド部を反時計方向に廻して外すと電池を取出すことができます。
 - ・幼児の手の届くところには置かないでください。



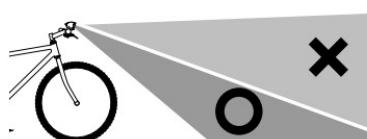
注意

- ・ライト本体、バッテリーは雨中での使用に耐える程度の防水構造となっています。水中では使用できませんので水に浸けないでください。
- ・スタジアムライトのバッテリーは12ボルトです。このライトを改造したりバッテリーを他のライトと共に使いたりしないでください。
- ・ライト本体・パラスト・バッテリーは分解しないでください。
- ・充電池の特性としてバッテリーがなくなるとき、ライトは急激に暗くなりますのでバッテリー残量にご注意ください。特に暗闇走行中は危険ですので予備のバッテリーや別のライトの準備をお勧めします。
- ・バルブユニットはお客様では交換できませんので絶対にばらさないでください。ライト本体は微調整が必要なため元通りの性能を発揮するように組立られません。
- ・パラストには繊細な部品が内蔵されています。通常の使用以外の過激な衝撃は故障の原因となるので避けてください。
- ・充電用アダプターは必ず室内で使用し、充電終了後は必ずコンセントから抜いてください。
- ・ボトルバッテリーは他の機器には使用しないでください。
- ・長期間放置しておくと充電池は自己放電により電圧が低下します。ご使用の前に充電を行ってください。
- ・過放電（点灯しなくなった状態でスイッチをオンのまま長時間放置すること）はバッテリーの寿命を縮めます。
- ・本体や付属品が泥等で汚れたときは、薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いた後、空拭きします。シンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使用しないでください。

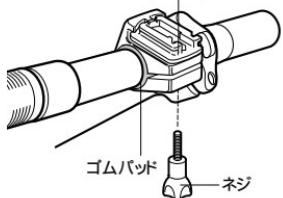
照射角度についての注意

夜間に平坦な場所でライトを点灯させ、上下角度を調整します。ブラケットは左右方向にも10度づつ調整できます。調整はブラケットのネジを少し緩めて行います。

このライトは明るさが強力なうえ、配光も拡散する特性があります。万一公道で使用する場合は、対向車（者）が眩惑を起こさないようライトの角度を大きく下向きに調整することを厳守してください。



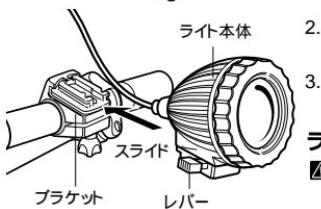
ブラケット(H-27)



ゴムパッド

ネジ

ライト本体

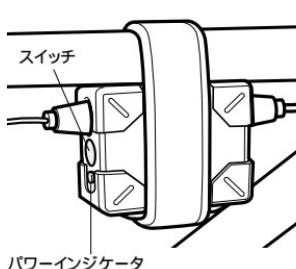


ブラケット

レバー



連続点灯 3 時間



自転車への装着

ライト本体をブラケットに、バラストをフレームに、ボトルバッテリーをボトルケージに装着したあと、ボトルバッテリーのジャックとバラストのプラグを接続します。

ブラケットの取付け

ライト用ブラケットをまずハンドルバーに取付けます。

1. ブラケットはネジが前方になるようにゴムパットと共にハンドルにはめます。ゴムパットはハンドルバーの太さに合わせて厚さや重ね方を調節し、ネジで仮止めしてください。
2. ネジを締め込む前におおまかに角度調節と位置調節を行ってください。
(注意の「照射角度についての注意」の説明に従って慎重に調整します)
3. ネジをしっかりと締め込み確実に固定してください。
(手で完全に固定できないときはドライバーを使用して増し締めします)

ライトの着脱

△警告 火傷のおそれがありますのでライト着脱は冷めてから行ってください。

装着： ライト本体を前方からスライドさせて、ブラケットにカチッと音がするまで差し込みます。

取り外し： レバーを押し込みながらライト本体を前方へ引き抜くと外れます。

バラストの装着

バラストをトップチューブの下に装着ベルトで取付けます。取付が不安定なときは補助ベルトと滑り止めを併用してください。Yフレームの場合はフレームの側面等に縛りつけます。

△注意 振動で外れないようにしっかりと固定してください。

ボトルバッテリーの着脱

ボトルバッテリーを自転車のボトルケージに差し込み、バッテリーベルトで自転車にしっかりと固定します。

△注意 ボトルバッテリーは重量があり、走行中の衝撃でボトルケージから飛び出す場合があります。必ずバッテリーベルトを併用して確実に固定してください。

コードの接続

ボトルバッテリーコード先端のジャックとバラストのコード先端のプラグを接続します。コードは走行に支障ないようフレームに巻付けるなどして処理します。

△注意 走行中の衝撃で外れないように、ジャックとプラグの接続は確実に行ってください。

使用方法

点灯 / 消灯

満充電状態から約3時間連続点灯できます。

補足 使用温度範囲であっても低温や高温の限界付近で使用した場合、電池の特性で半分程度まで点灯時間が短くなることがあります。

- ・バラストの黄色いボタンがオン・オフスイッチです。オンの時はパワーアインジケータが緑に点灯します。
- ・スイッチをオンにしてから100%の明るさになるまで30秒ほどかかります。
- ・点灯中は外気温や電圧の変化によりちらついたり照射光が変色することがありますか、電球の特性によるもので故障ではありません。

参考 ボタンを押しても点灯しないときは、もう一度押していくたんオフにして15秒以上待ってからボタンを押してください。

消灯後、再点灯するときも15秒以上間隔をあけてください。

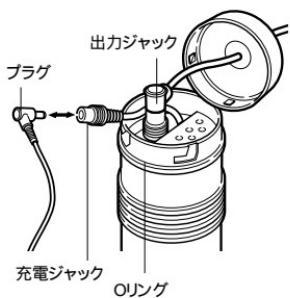
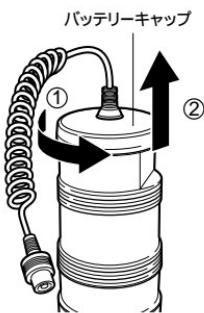
参考 数回繰返しても点灯しないときは、充電が必要です。

参考 頻繁に点灯不良(起動不良)を起こす場合は電球の寿命と考えられます。新しい電球との交換をお勧めします。

パワーアインジケータ

パワーアインジケータが赤色も同時に点灯し始めると約10分後に消灯します。ライトを消して速やかに充電するか、予備のバッテリーと交換してください。

△注意 パワーアインジケータは使用状況によって多少変化しますので、あくまで目安としてください。



充電 3 時間

充電の仕方

- 充電は必ず専用の充電用アダプターを使用し、家庭用電源で行ってください。
1. ボトルバッテリーのバッテリーキャップを図のように時計と反対方向に廻し外します。
 2. 充電用アダプターのプラグをボトルバッテリー内部にある充電ジャックに接続してください。
- △警告 充電用アダプターのプラグは絶対に出力ジャックに接続しないでください。火災・故障の原因になります。
3. 充電用アダプターを家庭用コンセントに差し込んでください。急速充電中はバッテリー内部にある充電インジケーターが点灯します。急速充電が完了すると充電インジケーターは消灯します。コンセントから抜いてください。
- △注意 残量0からの標準充電時間は3時間です。(充電時間はバッテリーの使用状況により変わります。)必要以上の充電はできるだけお避けください。
- △注意 バッテリーキャップは防水のためのOリング部分にゴミをはさまないよう注意して確実に装着してください。
- △注意 充電が終わったら充電用アダプターは必ずコンセントから外してください。
- 補足 バッテリーを交換するときは出力ジャックを使用します。正しい充電しても点灯時間が著しく低下してきた場合は、バッテリーの寿命が尽きたと考えられますので、新しいボトルバッテリーとお取り替えください。

安全装置（オートリセットヒューズ）

回路に異常（ショート等）が発生した時やバッテリーの温度が上昇したとき、オートリセットヒューズが安全装置として働き、回路が切断されます。スイッチを切り回路内の異常の原因を取り除いてください。しばらく放置するとヒューズは自然に復帰します。

補足 外観に異常がなくても再三ヒューズが働く場合や、復帰しないときは修理を依頼してください。

バルブユニットについて（バルブユニットの交換）

非常にデリケートな調整が必要ですのでお客様での交換はできません。バルブが切れたり寿命の場合はバラストとともに弊社へご郵送ください。有償にて交換いたします。

製品仕様

使用電球:	21W形 メタルハライド球
使用電池:	専用ボトル型バッテリー
充電器:	12V・4500mAH:ニッケル水素充電池 充電用アダプター 12V AD1622
照射時間:	約3時間(連続点灯時)
充電時間:	約3時間
使用温度範囲:	充電:0°C ~ 40°C 点灯:-15°C ~ 45°C
繰り返し充放電回数:	最低500回(定格容量の50%の容量低下まで)

* 仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
製品情報についてはキャットアイホームページも合わせてご覧ください。

製品保証について

2年保証 本体／バラスト／バッテリーチャージャーのみ
(バルブユニット、電池の劣化は除く)
正常な使用状態で万一故障した場合は無料で修理いたします。お名前・ご住所・ご購入日と故障状況をご記入の上、製品と共に当社宛て直接お送りください。お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、当社より郵送にてお届けさせていただきます。

[宛先] 株式会社キャットアイ 製品サービス課
〒546 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
TEL: (06)6719-6863 ダイヤルイン FAX: (06)6719-6033
URL <http://www.cateye.co.jp>
*アクセサリーパーツを別途販売しておりますのでご利用ください。

ユーザー登録のご案内

保証サービスを効率に行うために、お求めいたしました製品は速やかにユーザー登録を行ってください。テクニカルサポートを提供し、新たな製品情報をお知らせすることができます。
ユーザー登録の方法は当社のインターネットホームページ上で、オンライン登録していただくか、同封のユーザー登録カードをご返送いただくかをお選びください。